

15 高齢者

【関連章第6章1】

事例1 「電気ケトルをガステーブルのこんろにかけて出火した火災」

出火時分 1月 7時ごろ

用途等 複合用途（美容室・共同住宅等） 耐火造 5/1 延 900 m²

防火管理 該当選任あり 消防計画あり

被害状況 建物ぼや1棟 電気ケトル1台焼損

概要

この火災は、高齢者が住む共同住宅の台所から出火したものです。

出火原因は、居住者である高齢者がお湯を沸かそうと、水を入れた電気ケトルを誤ってガステーブルのこんろ上に置いて火を点けたため、電気ケトルに着火し出火したものです。

居住者は、火をつけた直後に電気ケトルが燃えたため、キッチンにあったコップに水を汲み初期消火を行いました。

初期消火後、消防署に通報したほうが良いと思い、119番通報しました。

教訓等

この火災は、高齢者が電気ケトルを誤ってガステーブルの火にかけたため、火災になったものです。

高齢者が機器の操作を正常に動作するものと思い込んで使用したり、使用方法が正しいと思い込んで使用するなど、考え違いにより使用を誤って火災になる事例が毎年発生しています。

身近に高齢者がいる家庭では、日頃から高齢者の行動を把握し、高齢者の火の取扱いには十分注意を払いましょう。



写真 15-1 ガステーブルの状況



写真 15-2 焼損した電気ケトルの状況